

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の5第5項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年5月15日
【中間会計期間】	第123期中(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
【会社名】	第一生命ホールディングス株式会社
【英訳名】	Dai-ichi Life Holdings, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 菊田 徹也
【本店の所在の場所】	東京都千代田区有楽町一丁目13番1号
【電話番号】	03-3216-1222(代)
【事務連絡者氏名】	執行役員 甲斐 章文
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区有楽町一丁目13番1号
【電話番号】	03-3216-1222(代)
【事務連絡者氏名】	経営企画ユニット IRグループ長 村上 俊介
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2024年11月14日に提出いたしました第123期中(自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第 2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(1) 業績（連結）の状況

連結財政状態

（参考）当社グループ、第一生命保険株式会社及び第一フロンティア生命保険株式会社のソルベンシー・マージン比率

当社グループの連結ソルベンシー・マージン比率

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第 2 【事業の状況】

2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

< 省略 >

(1) 業績（連結）の状況

< 省略 >

（訂正前）

連結財政状態

< 省略 >

なお、保険金等の支払余力を示す連結ソルベンシー・マージン比率は、前連結会計年度末に比べ61.8ポイント低下し、630.8%となりました。

< 省略 >

（参考）当社グループ、第一生命保険株式会社及び第一フロンティア生命保険株式会社のソルベンシー・マージン比率

当社グループの連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：億円)

項目	前連結会計年度末 (2024年 3 月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年 9 月30日)
ソルベンシー・マージン総額(A)	70,464	64,608
資本金等*1	12,093	9,348
価格変動準備金	3,243	3,330
危険準備金	6,909	6,808
異常危険準備金	65	70
一般貸倒引当金	32	23
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合100%)	21,615	15,698
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	3,887	4,068

未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	1,633	1,503
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,452	23,333
負債性資本調達手段等	9,237	9,237
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	7,403	5,815
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0
控除項目	4,832	4,207
その他	528	1,208
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	20,344	20,484
保険リスク相当額 R_1	1,605	1,739
一般保険リスク相当額 R_5	230	251
巨大災害リスク相当額 R_6	17	19
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	1,816	1,810
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	0	0
予定利率リスク相当額 R_2	2,178	2,112
最低保証リスク相当額 $R_7 * 2$	774	885
資産運用リスク相当額 R_3	16,609	16,675
経営管理リスク相当額 R_4	464	469
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	692.6%	630.8%

* 1 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いております。

* 2 標準的方式を用いて算出しております。

(注) 上記は、保険業法施行規則第210条の11の3、第210条の11の4及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。

(訂正後)

連結財政状態

< 省略 >

なお、保険金等の支払余力を示す連結ソルベンシー・マージン比率は、前連結会計年度末に比べ61.9ポイント低下し、630.7%となりました。

< 省略 >

(参考) 当社グループ、第一生命保険株式会社及び第一フロンティア生命保険株式会社のソルベンシー・マージン比率

当社グループの連結ソルベンシー・マージン比率

(単位：億円)

項目	前連結会計年度末 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間末 (2024年9月30日)
ソルベンシー・マージン総額(A)	70,464	64,604
資本金等*1	12,093	9,348
価格変動準備金	3,243	3,330
危険準備金	6,909	6,808
異常危険準備金	65	70
一般貸倒引当金	32	23
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) × 90%(マイナスの場合100%)	21,615	15,698
土地の含み損益 × 85%(マイナスの場合100%)	3,887	4,068
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額	1,633	1,503

全期チルメル式責任準備金相当額超過額	23,452	23,333
負債性資本調達手段等	9,237	9,237
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	7,403	5,815
少額短期保険業者に係るマージン総額	0	0
控除項目	4,832	4,212
その他	528	1,208
リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{R_1^2 + R_5^2 + R_8 + R_9})^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4 + R_6$ (B)	20,344	20,484
保険リスク相当額 R_1	1,605	1,739
一般保険リスク相当額 R_5	230	251
巨大災害リスク相当額 R_6	17	19
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	1,816	1,810
少額短期保険業者の保険リスク相当額 R_9	0	0
予定利率リスク相当額 R_2	2,178	2,112
最低保証リスク相当額 R_7^{*2}	774	885
資産運用リスク相当額 R_3	16,609	16,675
経営管理リスク相当額 R_4	464	469
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	692.6%	630.7%

* 1 社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除いております。

* 2 標準的方式を用いて算出しております。

(注) 上記は、保険業法施行規則第210条の11の3、第210条の11の4及び平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出しております。